

せいねんかいがいきょうりよくたい  
青年海外協力隊  
やまもと れいね  
山本 麗音

9月29日は日野小学校の運動会があったと、遠いナミビアにも素敵なお知らせが届きました。きっと、暑い中、何週間も何週間も練習を重ね、見る人をドキドキワクワクさせるような団体競技や団体演技、そして自分の組が勝つように一人一人が個人競技や応援などで、全力を出し切ったのではないのでしょうか。先生はこの日、みんなの姿が見たくてソワソワしながら過ごしました。また、日野小学校のホームページで、みんなの頑張りを見られることを楽しみにしています。

さて、10月号では、先生が今働いている「アナ・マースドルプ コンバインド スクール」という学校を紹介しようと書いていたので、写真と一緒にナミビアの学校について見てみましょう。日本の学校と同じところや違うところは、いくつ見つけられるかな？

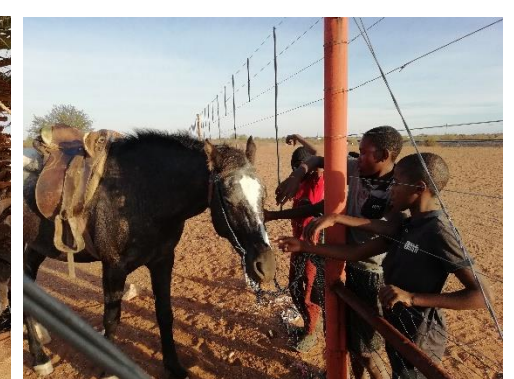


## コンバインドスクールって何？！

コンバインドスクールなんて、聞きなれない言葉ですが、「コンバイン」は英語で「合わせる、一緒にする」という意味があります。コンバインドスクールは、一般的に、幼稚園から小学校・中学校・高校までが一緒になった学校という意味です。なので、先生の学校には小学校1年生から高校1年生までの、全部で10学年の子どもたちが通っています。しかし、各学年1クラスずつなので、全校生徒は250人ほどで、日野小学校に比べると子どもの数は半分以下です。



青い校門をくぐると、写真のように青い校舎が見えてきます。子どもたちは制服を着ています。なんと、学校の庭やろう下をヤギやニワトリ、ドンキ(ロバみたいな動物)、馬など、いろんな動物が歩いています。



アナ・マースドルプ コンバインド スクール みんなの1日



ナミビアの学校の朝は早く、子どもたちは、朝7時前には登校します。毎週月曜日は集会があり、国歌・校歌を歌った後、お祈りをしたり、校長先生のお話を聞いたりします。国歌を歌うときは、国旗を揚げます。



1 時間目	7 : 10	～	7 : 50
2 時間目	7 : 50	～	8 : 30
3 時間目	8 : 30	～	9 : 10
4 時間目	9 : 10	～	9 : 50
中間休み (30分間)			
5 時間目	10 : 20	～	11 : 00
6 時間目	11 : 00	～	11 : 40
7 時間目	11 : 40	～	12 : 20
8 時間目	12 : 20	～	13 : 00

1時間目は7時10分から始まります。この学校では、「算数の教室」「理科の教室」のように、教室ごとに教科が決まっているので、子どもたちは授業が終わると並んで次の教室へと移動します。この時間割を見て何か気づきましたか・・・?そうです!なんと、1時間目から4時間目まで、休みがありません。そして、5時間目から8時間目も休みなしです。子どもたちは授業が終わると、急いで次の教室へ向かいます。朝が早い分、お昼の1時には学校が終わります。



みんな家から歩いて通ってるの?



おうちが遠い子どもたくさんいるので、親とはなれて学校に住めるように寮があります。ご飯はランチルームのようなところで食べ、夜は大きな部屋でみんなで寝ます。  
←ねるお部屋